

令和元年第14回関市教育委員会会議録

1 日時

開会 令和元年12月20日(金)午後3時

閉会 令和元年12月20日(金)午後3時40分

2 場所

関市役所 6階 6-2会議室

3 出席委員

教育長	吉田康雄
教育長職務代理者	奥村陽子
教育委員	田中彰
教育委員	足立司郎
教育委員	井藤さやか

4 説明のために出席した者

教育委員会事務局長	北瀬美幸
教育総務課長(会議録書記)	水野一生
学校給食センター事務長	遠藤英治
学校教育課長	加藤敬仁
学校教育課主幹	平田昌隆
学校教育課主幹	塚原紀子
関商工高等学校事務長	坂口和憲

5 出席した事務局職員

教育総務課課長補佐	酒向希久子
-----------	-------

6 傍聴者

なし

7 議事日程

- (1) 開会
- (2) 前回(令和元年第13回)の会議録の承認について
- (3) 教育長事業報告(11月22日から12月20日)
- (4) 議事
議案第39号 令和2年度教職員定期人事異動方針について
- (5) 閉会

議事内容(概要)

○開会

事務局長 　ただ今より、令和元年第14回関市教育委員会会議を開会します。

○前回会議録の承認

事務局長 　令和元年第13回の会議録の承認について、事務局の報告をお願いします。

教育総務課長 　（第13回会議録を朗読）

事務局長 　何か質問はございませんか。質問がないので、会議録を承認してよろしいでしょうか。ご異議もないようですので、会議録を承認します。委員の方は、後ほど会議録に署名をお願いします。

○教育長の報告

事務局長 　教育長の事業報告をお願いします。

教育長 　第13回教育委員会会議開催日以降の主な事業報告をします。

11月22日は、関特別支援学校文化祭。同日、紺綬褒章伝達式。公益の為に多額の寄附をされた方に国から授与されるもので、市長室にて伝達式が行われました。

24日は、2019ほらどキウイマラソン大会、第29回上之保ゆず祭りが行われました。

25日は、図書館教育推進校審査会。毎年、美濃地区教育推進協議会が美濃市、郡上市、関市の各市より図書館教育を推進する研究校を2～3校指定し、その中から優秀賞・最優秀賞を選定します。今年最優秀賞は、美濃市の藍見小学校でした。来年1月23日に美濃教育事務所にて表彰式が行われます。

26日は、寺尾小を学校訪問。午後には、中学生海外研修で交流のあるシンガポールの文殊中学校より生徒24名、教諭5名の合計29名が来関し、板取のモネの池やパワースポットでもある武儀の道の駅などを訪問しました。夜には、PTA連合会の意見交換会が行われました。教育委員会の職員とPTAの役員の方との意見交換でございます。

29日は、関市老人クラブ大会・文化祭。

30日は、MOA美術館中濃児童作品展表彰式。小学生が対象で、毎年多くの書道や絵画などが出品されますが、今年は小学校1年生の部門で、安桜小学校の児童が全国第1位の文部科学大臣賞を受賞しました。

12月1日は、第35回関市民元旦サッカー大会開会式、第38回関市学童野球スポーツ少年団交流駅伝大会、SEKIいきいきフェスタ2019、第11回ボール回しコンテスト、そして第10回ぎふ・関全国子ども俳句コンクール2019表彰式が行われました。

12月2日は、第4回定例会関市議会本会議第1日目が開催されました。

4日は、小中校長会。

5日は、全国大会出場者激励会が開かれました。

6日は、生徒指導連絡協議会、関市体育協会合同会議が開催されました。

7日は、青少年育成武儀・上之保のつどい。小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちが家族や地域の方々に感謝の言葉を発表しました。

10日は、第4回せきえほんコンクール審査会が行われました。1月の表彰式で賞が授与されます。

11日、12日、13日は、関市議会本会議第2日目、第3日目、第4日目で、代表質問、一般質問がございました。内容としましては、「子どもの見守り対策」、「ネットリテラシー教育」、「学校給食センター建設の進捗状況及び食物アレルギー対応等」、「小中学校体育館のトイレの洋式化について」などの質問にお答えしました。同日、小中教頭会。そして関商工高等学校ラグビー部が全国大会に出場しますのでその報告が市長室で行われました。試合は、12月27日の午後に花園ラグビー場で第1回戦が行われます。

17日は、関商工高等学校で英語の出前授業をいたしました。毎年行っているものでございます。同日、中学生海外研修の事後研修がありました。

18日には、関市議会文教経済委員会が開催されました。内容は補正予算でございました。同日、美濃地区教育長会。そして、板取川中学校のダンスチーム全国大会出場報告会がございました。昨年度も全国大会に出場、優勝し2連覇しておりますので、今年も優勝すれば3連覇ということになります。なぜこのチームが強いのかと言いますと、まずは指導者がいいということ、チームワークがきちんとしていてということがあげられます。そして出場する枠にも特徴があって、有志ではなく、クラス単位でないといけないという条件が難しいところだと思います。

20日は、教育委員会会議の後に総合教育会議が予定されています。

事務局長 ありがとうございました。ただ今の報告について、何かご質問はございませんか。ご質問がなければ、議事に入ります。本日は、議案が1件です。

○議事

事務局長 「議案第39号 令和2年度教職員定期人事異動方針について」を議題とします。説明をお願いします。

- 学校教育課長 (提案説明)
- 事務局長 ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご質問はございませんか。
- 足立委員 さきほど一般教員で420名ほどが新規採用される予定だが不足しているという話でしたが、どれぐらいの採用があれば満たされるのでしょうか。
- 学校教育課長 800名ぐらいの採用があれば満たされると思います。さきほどの420名ほどの内訳は、小学校260名ほど、中学校160名ほどです。しかし、たくさん採用すればいいかということでもなく、教員の質が下がってしまうと言われていました。今年度の小学校教員の採用試験の倍率が3倍を切ってしまいました。中学校が3.8倍ほどです。統計学上、3倍を切ると著しく質が下がるそうです。これは教員に限らず、いろいろな採用試験でも言われていることです。それだけ教員の人気がなく企業に流れているということでもあります。
- 教育長 臨時採用教員を入れればいいということもありますが、臨時採用教員でさえ入らない自治体もあります。関市でも今後補充できない学校が出てくる可能性があります。また県内には欠員の状態の自治体もあります。
- 奥村委員 教員の採用内定の時期が遅いので、他に流れるという話を聞いたことがあります。
- 学校教育課長 教員の一次試験は7月20日頃で、二次試験を経て採用内定が10月頃ですが、大企業は一次試験より早く内定が出ますので、それほど大企業に流れるということはないと思います。
- 教育長 そして、教員希望者は企業とかけもちすることはあまりないように思います。教員希望者は、教員以外を希望しておらず、合格するまで何度も挑戦する人もいます。
- 学校教育課長 愛知・岐阜・三重では教員試験の日程が同じ日となっていますが、この3県以外で教員試験をかけもちで受ける人もおり、1割ほどが流れるということです。そのために補欠合格者を確保し、欠員が出たら順次、採用内定に切り替えて人員を確保しているという状況です。
- 井藤委員 若い方は教員になりたがらない方が多いのでしょうか。
- 学校教育課長 決してそういうわけではないと思います。例えば、県内の大学の教育学部では、35年ほど前には90%以上の学生が教員試験を受けて教員を目指しましたが、今では50%ほどの学生しか教員試験を受けないような状況ですので、企業に流れているのは確かです。
- 奥村委員 教員という職業がブラックだと言われていますが、もっといいところをPRするなどイメージを変えていくにはどうしたらいいのでしょうか。
- 教育長 給料をあげるなど、根本的な待遇を改善していく必要があるかと思います。

事務局長 他にご質問はありませんか。ご質問がないようですので議案第39号を承認してよろしいでしょうか。ご異議もないようですので、議案第39号を承認します。

本日の議案は、すべて終了しました。これをもちまして、第14回教育委員会会議を終了いたします。